

株式会社 ジュンコーポレイション

製造業

高精度・高品質を誇る射出成形品メーカーの株式会社ジュンコーポレイション。ワーク・ライフ・バランス重視の経営と女性活用を積極的に行い、働きやすい職場づくりに成功している。

【代表者】小板橋 義和 【住所】安中市松井田町上増田53番地1 【TEL】027-393-1375 【FAX】027-393-4331
【URL】<http://www.jun-corporation.com/> 【従業員数】男性30人、女性10人

独自の
制度

- 年間休日120日
- 「ぐんま実践マネジメントスクール」への受講支援

主な
取組内容

- 子どもを持つ従業員の学校行事やPTA活動への積極的な参加を奨励
- 部長職等に占める女性の割合の上昇
- 女性正社員の平均勤続年数16年

ワーク・ライフ・バランスを整え 女性の能力を引き出す！

独自技術を活かしてプラスチック射出成形製品や金型の製造・販売を行う同社。小板橋社長は「社員とその家族が幸せになることが自分にとっての幸せ」と考え、社員のワーク・ライフ・バランスに配慮。従来85日だった年間休日を120日に増やした。

同時に「以前は社内で頑張っている女性がいても正社員への登用や管理職への抜擢などはありませんでした。女性の力を引き出そうとする風土が社内になかったのです」と話すように、女性が潜在能力を十分に発揮できれば会社にとって大きな力になることに着目。

今では管理職等に占める女性の割合も上昇させた。

製造課係長の斎藤さんは、群馬県産業支援機構が開催している経営幹部養成講座「ぐんま実践マネジメントスクール」を小板橋社長から勧められて受講。「以前は他人事のように捉えていた会社の目標数字も見方が変わった」と自分の変化を歓迎している。

会社の業務よりも子どもの授業参観や親の介護など家族の都合を優先する風土を築いていきたいと話す小板橋社長。より良い会社にするために、無理せず制度の充実を図っていくつもりだ。

制度を活用して働く人の声

「マネジメントスクールでは、財務面などの計数管理のノウハウや会社運営のビジョンを持つことができました。田舎、社内での人間関係だけで狭くなりがちな視野も、他社の方々や講師の先生方との交流で広くなりました。以前は漠然と捉えていた会社の目標数字も自分のものとして身近に考えるようになり、視点も変化してきました。とても勉強になりましたが、同時に社長の期待もひしひしと感じます。私が管理職に昇進したことで、家族も会社に誇りを持ってくれています」

製造課係長 斎藤千恵さん

ぐんま実践マネジメントスクールを受講

従業員が
感じる
制度の効果

- 男女平等に昇進のチャンスが与えられていてモラールアップ(士気高揚)になる
- 休日が多く、家族で過ごす時間が多くのれる

取組推進員の思い

『代表就任時から「女性の活躍なくして会社の活性化は果たせない」という信念に基づいて、女性の教育と待遇の改善を積極的に行つてきました。群馬県産業支援機構が主催する「ぐんま実践マネジメントスクール」への派遣は、管理職にステップアップしてもらうための支援の一環です。毎年派遣していますが、昨年と今年は女性を選抜しました。受講した人材はマネジメントのスキルを磨くとともに、広い視野と人脈、度胸を養い、将来は私の右腕となってくれることを期待しています』

代表取締役 小板橋 義和さん

事業主が
感じる
取組の効果

- 女性の意欲が旺盛になり社内が活性化した
- チャンスが平等に与えられているので競争風土が生まれてきた